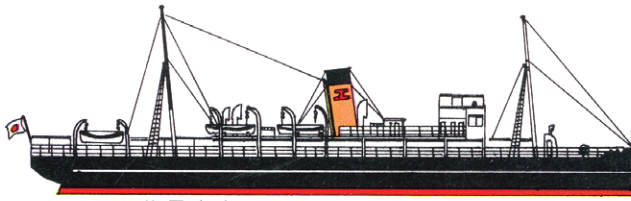


復刻版



比羅夫丸 1908~1924

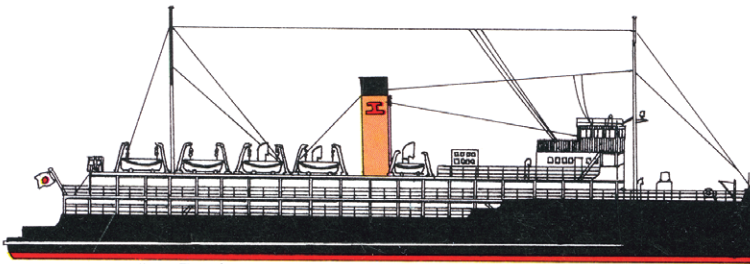


桜島丸 1917~?

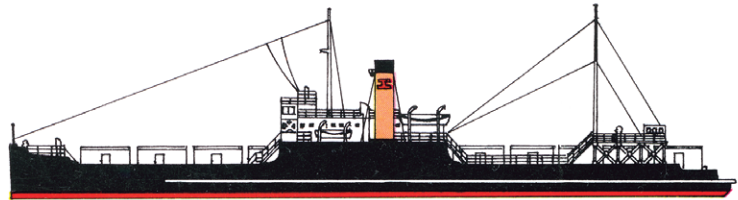


車運丸 1914~1927

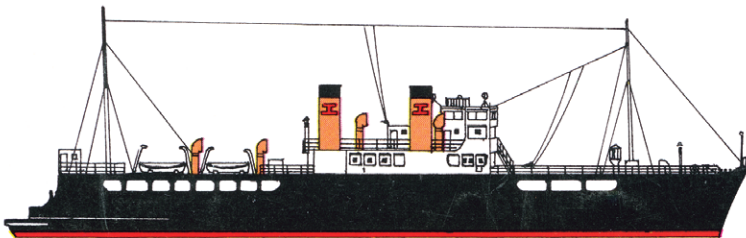
連絡船&国鉄利用のしおり



翔鳳丸 1924~1945



第一青函丸 1926~1945



第三青函丸 1939~1945

「しおり」について

この「連絡船&国鉄利用のしおり」が作成されたのは1982(昭和57)年11月。青函連絡船の船長、機関長など船舶幹部乗組員で組織している青函連絡船船舶連合会(会員240名)で、国鉄の増収と青函連絡船利用客の増加を図る一策として、B5判、28ページ、1万部が印刷されました。

内容は「函館から道内」「本州への国鉄案内」「旅行に必要なきっぷ」「割引きっぷの案内」「団体旅行」「旅行券」「自動車航送は快適な連絡船で」など。

それに加え「引越しは国鉄コンテナで」「小さな荷物は宅配鉄道便Q」「国鉄の荷物運賃表」もあり、旅客の案内ばかりでなく、貨物や荷物のPRにも力を入れるなど、きめ細かなガイドブックとなっています。また、競争相手の函館空港発着時刻表も掲載されていますが、これは「フェアプレーの精神から」とか。

特に注目されるのは「青函連絡船航路周辺案内図」で、津軽海峡の航路図の上に海峡周辺の景勝地などをカラー写真で紹介。函館、青森を出港後、連絡船の両側に見える山や半島、島などを時間の経過とともに一目でわかるように図解しています。

表紙には、最初の連絡船比羅夫丸から国鉄最後の青函連絡船として建造された石狩丸三代目など、主な連絡船12隻がカラーイラストで描かれています。

作成後、12月14日午後から制服姿の船長、機関長、事務長等会員たちが函館駅前通りにある棒二デパート前に繰り出し、「連絡船ご利用を」の横断幕を張って、団体旅行募集のチラシなどとともに、道行く市民に配布しました。(一部、北海道新聞記事より引用)

この年の6月23日、東北新幹線大宮ー盛岡間が開業。8月27日には国鉄青函局の1981(昭和56)年度の赤字が521億円と発表され、国鉄自体の存続が問われる中、翌1983(昭和58)年1月には青函トンネルの先進導坑貫通が控えていました。

青函連絡船も、引退した津軽丸、松前丸の代船として、貨物船檜山丸、石狩丸が客貨船へ改造され、さらに11月15日の上越新幹線開業に伴うダイヤ改正により、2往復減便、1隻減船の10隻体制となり、連絡船乗務員には大きな先行き不安がありました。

そんな折り、「しおり」を作成するので表紙を考えてくれと、当時の船舶連合会の高木会長(船員区長)から依頼され、連絡船の80年近い歴史をまとめようと、歴代の連絡船を時代順に描きました。

最後の石狩丸は尾道の日立造船で建造され、受け取りに行きました。その後改造された石狩丸の一等航海士として、かなわぬ思いですが、連絡船の継続をイラストに思いを込め、「1982～」と書き添えました。

高橋紀男 (当時・石狩丸一等航海士。表紙イラストを担当)

この冊子は、1982(昭和57)年に日本国有鉄道青函船舶鉄道管理局青函連絡船船舶連合会が制作・発行した「連絡船&国鉄利用のしおり」を復刻したものです。

復刻版・連絡船&国鉄利用のしおり

2012年3月13日発行

特定非営利活動法人語りつぐ青函連絡船の会

〒040-0063 北海道函館市若松町34-8-1002

電話0138-27-0227

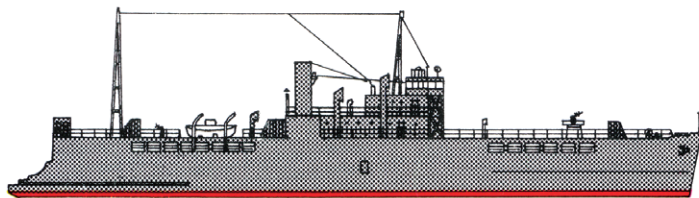
©2012 The Organization of Eternal Seikan Ferries



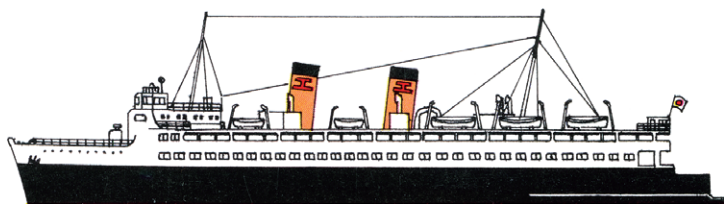
この冊子はポートレースの交付金による日本財団の助成金を受けて制作しました。

正誤表

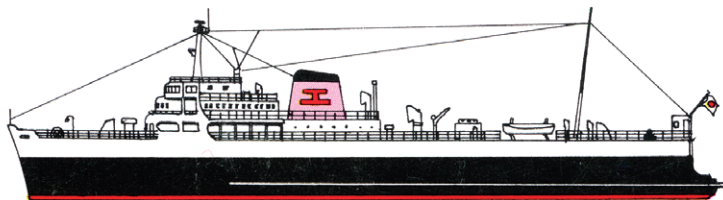
ページ	箇所	誤	正	備考
3	時刻表内の函館1432発の列車名	急急ニセコ	急行ニセコ	
5	時刻表下の(注)の記述	函館	函館から	北海道内の列車の料金という意味
9	Qきっぷの記述	(グリーン席を含む)に	の	
16	〈青函連絡船で快適な船旅を〉の記述	4隻	3隻	この年、客貨船の津軽丸、松前丸が終航、貨物船の石狩丸、檜山丸が客貨船に改造され、運航中の貨物船は休航中の渡島丸を除いて、日高丸、十勝丸、空知丸の3隻となっていた。



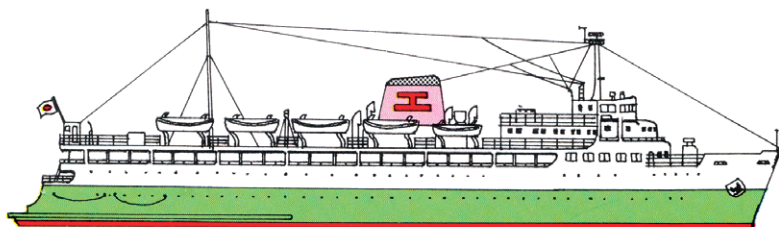
第5青函丸 1944~1945



洞爺丸 1947~1954



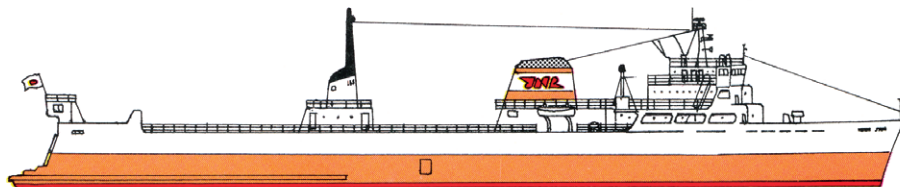
空知丸(初代) 1955~1976



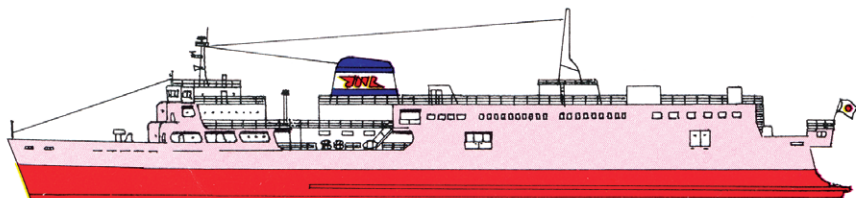
十和田丸(初代) 1957~1966



摩周丸(二代) 1964~



日高丸(二代) 1970~



石狩丸(三代) 1982~